

**「地方創生」講座
先着順 受付中!!**

2019 年度 横須賀市市民大学
関東学院大学地域創生実践研究所協力講座

テーマ：「地方創生」とは何か

脱・縮小ニッポンの起爆剤～人口減少問題の解決は「地域」から

市民も現役自治体職員も学んでおくべき「地方創生」

講座の目的：日本は少子高齢化・人口減少社会を迎えています。2060 年には日本の人口は 8600 万人まで減少し、社会保障制度も社会基盤も維持できません。この問題に立ち向かうための、国・自治体・企業・市民の在り方について、実践例を踏まえながら理解を深めます。

代表講師からのメッセージ：関東学院大学 出石 稔 法学部教授

「地方創生」の目的は、少子高齢化・人口減少社会の問題の解決です。「まち・ひと・しごと創生」「女性の活躍社会」「働き方改革」・・・国が矢継ぎ早に発するキャッチフレーズは、まさに人口減少社会・縮小ニッポンの解決を目指すものです。

しかし、気候も風土も地形も人々の生活や生業も地域により様々です。地域のことは地域(自治体・企業・市民)が自らの責任と権限で決めていくことが大切ではないでしょうか。ではどのように地方創生に取り組めばいいのでしょうか。その処方箋を考えましょう！

詳細は裏面カリキュラムで！

日 程：2020 年 2 月 15 日、29 日、3 月 7 日、14 日、28 日 全 5 回講座

各土曜日 10:00～12:00 (市議会開会中でも参加可能な土曜日午前！)

会 場：横須賀市生涯学習センター まなびかん 第 1 学習室

横須賀市西逸見町 1-38-11 ウェルシティ市民プラザ

京浜急行「逸見駅」、JR 横須賀線「横須賀駅」からともに徒歩 5 分

地下駐車場あり 4 時間まで 310 円 (この講座は各回 2 時間です)

講 師：関東学院大学法学部を中心とした多彩な講師陣 (裏面カリキュラムに記載)

受講料：全 5 回でお手ごろ価格の 2,700 円！

お申込みは お電話もしくは来館で！

横須賀市生涯学習センター (まなびかん)

〒238-0046 横須賀市西逸見町 1-38-11 ウェルシティ市民プラザ 4 階

京浜急行「逸見」または JR 横須賀線「横須賀」から徒歩約 5 分

TEL 046-822-4873 受付時間：8:30～20:00 (休館日：2 月 27 日)

定員に余裕がある場合は、1 回ごとの聴講も可能です。当日 9:30 から 4 階事務室にて受け付けます。1 回 600 円。詳細は下記までお問合せください。

カリキュラム・講師：

【第1回】2月15日（土）10:00～12:00 テーマ：「国の地方創生」

講 師：関東学院大学法学部准教授 牧瀬 稔

概 要：「国は何もわかっていない地方創生」

国の地方創生は的を射ていないことが多く、うまく進んでいるとはいえません。一方で、国の思考から脱却し、独自の取組みを開始することで、成果をあげている自治体もあります。上（国）からの地方創生と、下（地域）からの地域創生を紹介します。

【第2回】2月29日（土）10:00～12:00 テーマ：「自治体の地域創生」

講 師：関東学院大学法学部教授 津軽石 昭彦

概 要：「持続可能な地域づくりのキホンのキ・防災・減災を考える」

地域を持続させるためには、住民のいのちと生活を守ることが、まず大切です。東日本大震災の事例などを踏まえた、防災・減災の国や自治体の制度、災害の中でも多くの住民が生き残れるための自治体や地域の取組みなどについて学びます。

【第3回】3月7日（土）10:00～12:00 テーマ：「民間の地方創生」

講 師：関東学院大学法学部准教授 木村 乃

概 要：「ビジネスで社会課題を解決する～ソーシャルビジネスと地域創生」

利潤の追求ではなく、社会課題を解決することを唯一の目的とするソーシャルビジネス。ビジネスのアプローチであればこそ持続可能な社会的活動となるソーシャルビジネスについて、国内外の事例から学びます。

【第4回】3月14日（土）10:00～12:00 テーマ：「地域の実践事例」

講 師：関東学院大学法学部教授 出石 稔

概 要：「地域創生の身近な取り組み…ごみ屋敷問題」

近年、住宅地での「ごみ屋敷問題」がクローズアップされ、テレビのワイドショーなどでもたびたび取り上げられています。特に横須賀市は、行政代執行によりごみ屋敷の解消を図りましたが、すぐに再発し解決に至っていません。

ごみ屋敷が発生する原因はさまざまであり、その根源を解決しなければ根治しません。これを行政のみならず、市民協働で解決に導いていくことは、地域創生の一つの試金石とも言えます。この講義では、ごみ屋敷問題を考えるとともに、受講者と一緒に解決策を考えます。

【第5回】3月28日（土）10:00～12:00 テーマ：「SDGs」から見た地方創生

講 師：関東学院大学高等教育研究・開発センター准教授 杉原 亨

概 要：「SDGsへの国・自治体の取り組みから地方創生を」

SDGs（持続可能な開発目標）とは、2015年9月の国連サミットで採択され、持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。

地方創生という観点からも国や自治体による取り組みが急速に推進されています。具体的には、平成30年6月、地方公共団体によるSDGsの達成に向けた優れた取組を提案した29都市が「SDGs未来都市」として選定され、その中には神奈川県、横浜市、鎌倉市が入っています。令和元年度も31都市が新たに選定され、川崎市、小田原市が加わりました。

この講義では、SDGsの基礎知識と共に、国の施策及び先導的な自治体の取り組みを紹介します。



さまざまな角度から学ぶ「地方創生」講座。「国の方向性」から身近な「ごみ屋敷問題」まで、さらには世界規模で取り組むべきSDGs。地域に暮らす市民、自治体職員、そして地方議員にとって「地方創生」は近未来のまちづくりの重要なキーワードです。